

hp smartアレイ5300 コントローラ インストールの概要



© 2003 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

Microsoft®、Windows®およびWindows NT®は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。

Intel、インテルおよびItaniumは、アメリカ合衆国およびその他の国におけるインテルコーポレーションまたはその子会社の商標または登録商標です。

Adobe®およびAcrobat®は、米国Adobe Systems Incorporatedの登録商標です。

本書の内容につきましては万全を期しておりますが、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、省略に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。本書の内容は、そのまゝの状態でご提供されるもので、いかなる保証も含みません。本書の内容は、将来予告なしに変更されることがあります。HP製品に対する保証については、当該製品に付属の限定保証書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。

本製品は、日本国内で使用するための仕様になっており、日本国外で使用する場合は、仕様の変更を必要とすることがあります。

本書に掲載されている製品情報には、日本国内で販売されていないものも含まれている場合があります。

第6版（2003年3月）
製品番号 189488-196



189488-196

システム要件

サーバの互換性およびサポートされるオペレーティングシステムについては、HPのWebサイト<http://www.hp.com/products/smartarray/>（英語）を参照してください。

インテル® Itanium®プロセッサ搭載サーバの詳細、テクニカルサポート、または最新のファームウェア、ドライバ、およびユーティリティについては、HPのWebサイト<http://www.hp.com/support/itaniumservers/>（英語）を参照してください。

安全に関するご注意



警告：けがや装置の損傷を防止するために、この装置のインストールを開始する前に、サーバに付属の安全上の注意事項およびユーザドキュメンテーションを参照してください。多くのサーバで、危険な高電圧が発生する可能性があります。修理をする場合は、危険な高電圧製品の取り扱いに関するトレーニングを受け、保守の資格がある担当者のみが行ってください。感電の危険を回避するためにカバーやインターロックが取り付けられている場合は、カバーを取り外したり、インターロックを無効にしたりしないでください。

規定に関するご注意

装置に貼られたラベルは装置のクラス（AまたはB）を表示するものです。

- クラスA装置の場合は、VCCIロゴが表示されていません。
- クラスB装置の場合は、ラベルにVCCIロゴが表示されています。

装置のクラスを確認したら、『HP Smartアレイ5300コントローラ ユーザガイド』の「規定に関するご注意」を参照してください。このユーザガイドは、印刷物またはコントローラ製品ドキュメンテーションCDに収録されたファイルとして、コントローラキットに付属しています。

追加情報の入手先

この資料に記載されていない情報が必要な場合は、以下の情報リソースから、より詳しい情報を入手できます。

- 『HP Smartアレイ5300コントローラ ユーザガイド』
- HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp>
- 最寄りのHP製品販売店（販売店の住所と電話番号については、<http://www.hp.com/jp/buy>を参照してください）
- HPのサービス窓口

キットの内容

すべてのキットには、インストールの概要ポスター（本書）とコントローラ ボードが含まれています。キット内のその他の品目は、キットを購入したサーバのタイプによって異なります。

ProLiantサーバ

1. SmartStart CD

この品目が入っていない場合は、代わりにSupport Software CDが入っています。

このCDの内容は、以下のとおりです。

- SmartStartおよびInsightマネージャ ソフトウェアのマニュアル ファイルと紹介
- コントローラ用のデバイス ドライバおよびサポート ソフトウェア
- ディスケット ビルダ ユーティリティ
- アレイ コンフィギュレーション ユーティリティ (ACU)
- ROMアップデート ユーティリティ
- Server Diagnostics
- マネジメント エージェント

2. Support Software CD

このCDの内容は、以下のとおりです。

- デバイス ドライバ
- アレイ コンフィギュレーション ユーティリティ (ACU)
- ROMアップデート ユーティリティ

3. コントローラ製品ドキュメンテーション (CPD) CD

このCDには、すべてのHPコントローラのユーザ マニュアル ファイルが収録されています。このファイルは、CPD CDに収録されているAdobe® Acrobat® Readerを使用して表示および印刷できます。

4. 印刷されたマニュアル

キットには、保証書と、コントローラについての最新情報をお知らせするために必要なすべての資料が含まれています。

印刷された『HP Smartアレイ5300コントローラ ユーザ ガイド』がオプション キットに付属している場合もあります。

Itaniumプロセッサ搭載サーバ

1. HP SmartSetup DVD

2. 印刷されたマニュアル

インストール手順について

このインストールの概要ポスターの裏面には、インストール手順の各作業段階が簡単に説明されています。各サーバ タイプごとにまとめた以下の順序にしたがって、各作業段階を実行してください。

インストール手順の各作業段階について詳しくは、『HP Smartアレイ5300コントローラ ユーザ ガイド』を参照してください。

Itaniumプロセッサ搭載サーバ

1. コントローラ ボードをインストールします。
2. コントローラのファームウェアを更新します。
3. 論理ドライブを作成します。
4. システムを設定します。
5. システムのセットアップを終了します。

自動設定可能な未使用のProLiantサーバ

サーバが自動設定可能かどうかを確認するには、そのサーバ専用のセットアップ/インストール ガイドを参照してください。

1. コントローラ ボードをインストールします。
2. 必要に応じて、物理ドライブをインストールし、必要なRAIDレベルを自動設定します。
3. サーバの電源を入れます。
4. システムのセットアップを終了します。

自動設定不可能な未使用のProLiantサーバ

1. コントローラ ボードをインストールします。
2. ファームウェアを更新します。
3. システムを設定します。
4. 論理ドライブを1つ以上作成してフォーマットします。
5. システムのセットアップを終了します。

設定済みProLiantサーバ

設定済みサーバについては、インストール手順がより複雑になります。詳しくは、『HP Smartアレイ5300コントローラ ユーザ ガイド』を参照してください。

インストールを始める前に

インストールを始める前に、HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp/support/>を参照して各ドライバの最新バージョンと必要なユーティリティファイルをお持ちであることを確認してください。HPのWebサイトにあるファイルと、コントローラキットに付属のソフトウェアCDまたはDVDに収録されている同じファイルのバージョン番号を比較してください。

コントローラのインストール

1. すべてのアプリケーションを終了し、すべての外部ストレージユニットの電源を切ります。
2. すべての周辺装置の電源を切ります。
3. サーバからすべての電源コードを取り外します。
4. サーバのパネルを開きます。



警告：表面が熱くなっているため、やけどをしないように、ドライブやシステムの内部部品が十分に冷めてから手を触れてください。

コントローラ ハードウェアをサーバにインストールするには、以下の手順に従ってください。

5. 空いているPCIスロットにコントローラ ボードをインストールします。
6. 内蔵ハードディスクドライブを新しいコントローラに接続します。
7. サーバのパネルを閉じます。
8. すべての外部ストレージと周辺装置をサーバに再び接続します。

システム ファームウェアの更新

ファームウェアの更新には、Smartコンポーネントを使用することができます。Smartコンポーネントは、HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp/support/>からダウンロードすることができます。コンポーネントのあるWebページには、ダウンロード方法と使用方法の詳細も記載されています。

また、コントローラキットに付属のソフトウェアCDまたはDVDを使用することもできます。ただし、Smartコンポーネント内のファイルは、CDまたはDVDのファイルよりも新しい場合があります。

ProLiantサーバ

1. CD-ROMドライブにCDを挿入して、画面の指示に従います。
2. プログラム使用許諾（EULA）の画面が表示されたら、**[Agree]**をクリックします。
 - SmartStart CDを使用している場合は、**[MyProLiant Server]**画面が表示されます。**[Maintenance]**タブをクリックします。
 - Support Software CDを使用している場合は、**[Home]**画面が表示されます。
3. **[ROM Update Utility]**をクリックします。
4. **[Express]**モードまたは**[Custom]**モードを選択し、画面上の指示に従ってシステムおよびコントローラのファームウェアを更新します。
5. サーバを再起動して、更新を有効にします。

Itaniumプロセッサ搭載サーバ

サポートされるMicrosoft® Windows®オペレーティングシステムでサーバが動作する場合、DVDを使用してファームウェアを更新することができます。

1. DVD-ROMドライブにDVDを挿入します。
2. EFIベースのコンフィギュレーション ユーティリティのメインメニューで、**[Maintain Firmware]**を選択します。
3. 更新するファームウェアを選択します。
4. 画面上のメッセージと指示に従って、ファームウェアの更新を完了します。
5. サーバを再起動して、更新を有効にします。

Itaniumプロセッサ搭載サーバの詳細、テクニカル サポート、または最新のファームウェア、ドライバ、およびユーティリティについては、HPのWebサイト<http://www.hp.com/support/itaniumservers/>（英語）を参照してください。

システムの設定

ProLiantサーバ

1. サーバの電源を入れます。

サーバよりPOSTシーケンスが実行され、RBSUのプロンプトが短時間だけ表示されます。
2. そのプロンプトが表示されている間に、**F9**キーを押すと、RBSUが起動されます。
3. 画面上の指示に従って、システムを設定し、ブート コントローラの順序を設定します。
4. 設定を保存して、ユーティリティを終了します。
5. サーバを再起動して、新しい設定を有効にします。

Itaniumプロセッサ搭載サーバ

アレイの設定が完了したら、システムにパーティションを作成することができます。サポートされるWindowsオペレーティングシステムでサーバが動作する場合、コントローラキットに付属のDVDを使用してシステム パーティションを作成することができます。

1. DVD-ROMドライブにDVDを挿入します。
2. 画面上のメッセージと指示に従って、EFIシステム パーティションを作成します。
3. システム パーティションの作成が完了したら、画面上のメッセージと指示に従って、HPサービス パーティションを作成します。

論理ドライブの作成

1. サーバの電源を入れます。

POSTシーケンス中に、Option ROM Configuration for Arrays（ORCA）ユーティリティを起動するプロンプトが数秒間だけ表示されます。
2. **F8**キーを押します。

ORCAが開きます。
3. 画面上のメッセージと指示に従って、論理ドライブを作成します。
4. 設定を保存して、ユーティリティを終了します。

システム セットアップの終了

上記の作業段階をすべて終了したら、以下の作業を行うことができます。

- オペレーティング システムのインストール
- デバイス ドライバのインストール
- マネジメント エージェントのインストール
- 必要に応じた、追加の論理ドライブの作成

ProLiantサーバ

- キットにSmartStart CDが含まれている場合は、そのCDを使用してオペレーティング システム、デバイス ドライバ、およびマネジメント エージェントをインストールすることができます。手順について詳しくは、SmartStart CDパッケージ内の印刷物を参照してください。
- キットにSupport Software CDが含まれている場合は、以下の手順に従ってください。
 - オペレーティング システムのCDを使用してオペレーティング システムをインストールします。
 - Support Software CDを使用して、デバイス ドライバをインストールします。または、HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp/support/>から最新のドライバを入手して使用します。
 - HPのWebサイト<http://www.hp.com/jp/servers/manage/>からマネジメント エージェント（および必要に応じてInsightマネージャ）を入手します。

追加の論理ドライブの作成には、ORCAまたはACUを使用することができます。ACUの使用方法について詳しくは、コントロール キットのCPD CDに収録されている『HPアレイ コンフィギュレーション ユーティリティ ユーザ ガイド』を参照してください。

Itaniumプロセッサ搭載サーバ

オペレーティング システム

オペレーティング システムの正式なインストール手順については、オペレーティング システムのマニュアルを参照してください。

デバイスドライバ

重要：新しいサーバを設定する場合は、オペレーティング システムをインストールしてからデバイス ドライバをインストールしてください。

サーバにSmartアレイ コントローラを追加してインストールする場合は、デバイス ドライバもインストールする必要があります。サポートされているWindowsオペレーティング システムを使用するサーバでは、ドライバは、コントローラ キットに付属のDVDに収録されています。

1. サーバの電源を切り、電源コードを取り外します。
2. 新しいコントローラをインストールし、ストレージ デバイスに接続します。
3. サーバの電源を入れます。
オペレーティング システムは、コントローラを認識し、**[新しいハードウェアの検出]**ウィザードを起動します。
4. **[Files Needed]**ダイアログ ボックスで、ドライバを自動検出するオプションを選択してDVDを挿入します。
5. ドライバのインストールが完了したら、**[Finish]**をクリックしてウィザードを閉じてから、**[Yes]**をクリックし、サーバの再起動を確認します。
6. サーバにインストールする新しい各コントローラで、上記の手順を繰り返します。

マネジメント エージェント

サポートされているWindowsオペレーティング システムを使用するItaniumプロセッサ搭載サーバでは、コントローラ キットに付属のDVDからマネジメント エージェントをインストールできます。

1. サーバの電源を入れます。
2. オペレーティング システムの実行中に、DVD-ROMドライブにDVDを挿入します。
Resource Mode Utility (RMU) が起動します。
3. サーバを選択し、**[Software and Drivers]**をクリックします。
4. **[HP Server Agents]**をクリックします。
5. setup.exeファイルをダブルクリックします。
6. 画面のメッセージと手順に従って、マネジメント エージェントをインストールまたは更新します。
7. システムにSNMPがインストールされていない場合は、**[HP Server Agents]**画面からインストールしてください（また、WindowsのディストリビューションCDからインストールすることもできます）。

重要：サーバにSNMPがインストールされていない場合、マネジメント エージェントは機能できません。

追加の論理ドライブ

ORCAまたはACUを使用して追加の論理ドライブを作成することができます。ACUの使用方法について詳しくは、『HPアレイ コンフィギュレーション ユーティリティ ユーザ ガイド』を参照してください。